生命理工学研究科生命理工学専攻 博士後期課程 カリキュラム・マップ

養成する人材像

生命理工学研究科生命理工学専攻（博士後期課程）では、「科学的根拠（サイエンス）に基づいた、術（アート）を備えた慈愛（ハート）のある医療人の創生」を目的として、生命科学、薬学、健康医療科学分野における高度な知識と創造的な研究能力を資する教育・研究者、さらに医療の現場で中核となりうる慈愛と科学的な論理的思考力を兼ね備えた高度医療専門職リーダーを養成する。

ディプロマポリシー

DP1（知識・技能）	DP2（思考力・判断力・表現力）	DP3（主体性・態度）	DP4（創造力）
生命科学、薬学もしくは健康医療、人間工学に関する深い学識、極めて高度な研究能力及び技術力を習得している。	研究者・技術者・医療人のリーダーとして、科学的な論理的思考に基づいた、社会に貢献できる高い問題解決能力を修得している。	研究者・技術者・医療人のリーダーにふさわしいヒューマニズムと高い倫理観を身につけ、自立した研究活動に必要な高いコミュニケーション能力、及び外国語能力を修得している。	生命科学･薬学、もしくは健康医療･人間工学の専門領域において、高度な理論と技術を創造的に展開できる能力を修得している。

3年	4年	学会発表・学位論文作成				
2～3年	3～4年	生命理工学特別研究DⅡ [関連科目] 健康医療における学習特論 D			生命理工学特別講読DⅡ	研究指導
1年	1～2年	生命理工学特別研究DⅠ [関連科目] 健康医療における教育特論 D			生命理工学特別講読DⅠ	研究指導
通常履修	長期履修	技能	知識	論理的思考力	問題解決能力	情報収集能力	語学力	創造力

カリキュラム・ポリシー

CP1（知識・技能）	CP2（思考力・判断力・表現力）	CP3（主体性・態度）	CP4（創造力）
研究者・技術者・医療人リーダーとして、専門分野における豊かな学識と問題解決能力を身につけるために､一年次に「特別研究DⅠ」､二～三年次に「特別研究DⅡ」を配置する。	高度な論理的解釈能力、及び諸問題に柔軟かつ適切に対応できる問題解決能力を養うために、一年次に「特別研究DⅠ」、二～三年次に「特別研究DⅡ」を配置する。	研究課題に関する情報を文献調査から入手し、国内外の学会や会議への参加や研究者との交流を行いながら国際的に活躍できるコミュニケーション能力を養うために、一年次に「特別講読DⅠ」、二～三年次に「特別講読DⅡ」を配置する。	研究指導においては、国内外の文献の調査に基づく必要な情報の収集、研究データの適切な解釈、学会等での研究発表、国際誌への論文投稿等を指導することによって、研究者・技術者・医療人リーダーとして高度な理論と技術を創造的に展開し、国内外で広く活躍できる能力を育成する教育を行う。

アドミッション・ポリシー

AP1	AP2	AP3	AP4
大学院修士課程における専門課程と同等の深い学識、高度な研究能力、技術力を身につけている人	研究者・高度職業人として高い能力を習得し、国際的に活躍できる研究者・技術者・医療人リーダーになりたいという意志と目標を持っている人	優れたコミュニケーション能力と高い倫理観を持ち、責任ある行動を取ることができる人	生命科学･薬学もしくは健康医療･人間工学の分野において、自ら課題を発見し創造的研究を行う意欲のある人